

# 始良・伊佐地域 感染症情報

## 2020年第18週報 (4月27日~5月3日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：令和2年5月12日

【お問合せ先】鹿児島県始良保健所 TEL (0995) 44-7956 / FAX (0995) 44-7969

感染症情報は、始良・伊佐地域振興局ホームページに掲載しています！

●新型コロナウイルス感染症を予防するため、(液体)石けんを泡立て流水での手洗いと咳エチケットの徹底をお願いします。感染が疑われる場合は、帰国者・接触者相談センター(大口若しくは始良保健所)へ電話相談をお願いします。

●これまで集団感染が確認されたケースに共通するのは、「(1)換気の悪い密閉空間、(2)多くの人が密集場所、(3)近距離での会話や発声」の条件が同時に重なった場合(密接場面)です。日常生活の中で、この3つの「密」を避ける行動をお願いします。つまり、(1)換気を行う(可能であれば2つの方向の窓を同時に開ける)。(2)互いの距離を1~2m程度あける。(3)近距離での会話や発声などを避ける(やむを得ない場合はマスクをつける)。

また、共同で使う物品は消毒用エタノールや0.05%次亜塩素酸ナトリウムで消毒も行ってください。

### ☆ 全数把握疾患の報告数 ※ [ ] 内は本年累積患者報告数

種別	大口保健所管内	始良保健所管内	鹿児島県(速報値) ※修正される可能性があります。
一類感染症			
二類感染症			結核2 [78]
三類感染症			
四類感染症			A型肝炎1 [2]
五類感染症			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1 [4], 梅毒1 [24], 百日咳2 [62]

### ☆ 定点把握疾患の報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	大口保健所管内			始良保健所管内			県全体				
	開始基準値	終息基準値		1週前	今週		1週前	今週		1週前	今週			
					定点当たり報告数	報告数(人)		定点当たり報告数	前週からの増減		定点当たり報告数	報告数(人)	定点当たり報告数	前週からの増減
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.00	1	0.50	↗	0.00	0	0.00	→	1	0.01	↓
RSウイルス感染症	-	-	-	1.00	0	0.00	↓	0.00	0	0.00	→	10	0.19	→
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	1.14	7	1.00	↓	38	0.72	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	0.00	1	1.00	↗	1.29	7	1.00	↓	43	0.81	↓
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	0.00	1	1.00	↗	5.57	28	4.00	↓	199	3.75	↓
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0	0.00	→	0.00	1	0.14	↗	6	0.11	↓
手足口病	5.00	2.00	-	0.00	1	1.00	↗	0.00	0	0.00	→	17	0.31	↗
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	10	0.19	↗
突発性発疹	-	-	-	0.00	2	2.00	↗	1.71	5	0.71	↓	31	0.58	↗
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	1	0.02	→
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	2	0.04	↓
急性出血性結膜炎	1.00	0.10	-	△	△	△	△	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	△	△	△	△	0.00	0	0.00	→	4	0.57	→
細菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
無菌性髄膜炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	↓
クラミジア肺炎	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	0	0.00	→
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	0.00	0	0.00	→	0.00	0	0.00	→	1	0.08	↗
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	-	0	0	△	→	0	0	△	→	集計中	△	→

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

※ 警報・・・赤色の太枠部分, 注意報・・・黄色の太枠部分

## ○新型コロナウイルス感染症

### ●新しい生活様式の実践例 (2020.5.4 厚生労働省)

○5月4日、厚生労働省は、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を具体的にイメージできるよう、日常生活の中で取り入れていただきたい実践例を示しました。

○新型コロナウイルスの出現に伴い、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策をこれまで以上に取り入れた生活様式を実践していく必要があります。これは、従来の生活では考慮しなかったような場においても感染予防のために行うものです。

○新型コロナウイルス感染症は、無症状や軽症の人であっても、他の人に感染を広げる例があります。新型コロナウイルス感染症対策には、自らを感染から守るだけでなく、自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。そのためには一人ひとりの心がけが何より重要です。(厚生労働省林-ハ-ヲを一部編集)

## 「新しい生活様式」の実践例

### (1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m (最低1m) 空ける。
- 遊びに行くなら屋内より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う (手指消毒薬の使用も可)

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

### 移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

### (2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒  咳エチケットの徹底  こまめに換気
- 身体的距離の確保  「3密」の回避 (密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



### (3) 日常生活の各場面別の生活様式

#### 買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

#### 娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

#### 公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

#### 食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

#### 冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

### (4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務  時差通勤でゆったりと  オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン  名刺交換はオンライン  対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定